

見 本

# 推 薦 書

令和        年        月        日

産業医科大学長 殿

推薦者（所属） \_\_\_\_\_

（職名） \_\_\_\_\_

〔自署・押印のこと〕（氏名） \_\_\_\_\_

〇〇〇〇君（氏、先生）は、……………

クリップで  
綴じること。  
ホッチキスは  
不可。

見 本

## 教 員 個 人 調 書

- (1) 履歴書
- (2) 教育研究業績書

氏 名          産 業          学

---

注) 上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

①表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえ、左上端をクリップで綴じること。  
ホッチキスは不可。

# 履歴書の記載要領

別紙の記載例に従って、MS ワード 2013 以上を使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。  
用紙の規格は、次のとおりとします。

|              |     |          |                       |
|--------------|-----|----------|-----------------------|
| A 4 版<br>用 紙 | 上余白 | 3 0 mm程度 | フォントサイズは、1 0 . 5 ポイント |
|              | 下余白 | 1 0 mm程度 |                       |
|              | 左余白 | 3 0 mm程度 |                       |
|              | 右余白 | 1 0 mm程度 |                       |

履歴書の枚数の制限はありません。  
記載にあたっての注意事項は次のとおりです。

- ① 氏名等について
  - ・氏名には、平仮名で、ふりがなを付ける。
  - ・記載時現在における年齢を記載する。性別の記載については、任意とする。
- ② 学歴について
  - ・高等学校入学から記載する。
  - ・大学は、学部名、学科名を記載する。
  - ・大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記載する。
  - ・研究生等の研究歴を記載する。
- ③ 免許・資格について（医師等の免許証の写しを添付する。）
  - ・認定医、専門医、産業医等の資格についても記載する。
  - ・本学産業医学基本講座修了については、認定年月をこの欄に記載する。  
（修了認定の年月については、修了認定書(ディプロマ)を確認のうえ、記載する。）
- ④ 学位について（学位記の写しを添付する。）
  - ・修士以上の学位について、記載する。
  - ・授与された大学名、授与年月日および学位記番号を記載する。
- ⑤ 職歴について
  - ・海外留学（外国の大学等で研究に従事）は、職歴欄に記載する。  
なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記載する。
- ⑥ 賞罰について
  - ・受賞、刑事罰のみではなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を含むハラスメント全般、  
研究不正・研究費不正受給、その他の事由による懲戒処分等を受けた場合は、その原因  
となった具体的な事由について、必ず記入すること。

## 履 歷 書

写真添付

縦 4cm

横 3cm

ふりがな      さんぎょう まなぶ  
氏 名          産 業            学  
生年月日      昭和〇〇年〇月〇日（〇〇歳）    男（性別記載については任意）  
現 住 所      〒807-8555    北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1  
                 TEL    093（603）1611  
                 E-mail : kyoujinjinji@mbx.pub.uoeh-u.ac.jp

學歷

平成〇〇年 〇月 福岡県私立〇〇高等学校入学  
平成〇〇年 〇月 同上卒業  
平成〇〇年 〇月 〇〇大学医学部医学科入学  
平成〇〇年 〇月 同上卒業  
平成〇〇年 〇月 〇〇大学大学院医学研究科〇〇系専攻博士課程入学  
平成〇〇年 〇月 同上修了

## 免許・資格

平成〇〇年〇〇月 第〇回医師国家試験合格 医師免許証（医籍登録第〇〇〇〇号）  
平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇大学〇〇〇〇基本講座修了認定（第〇〇号）  
平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会認定〇〇科認定医（認定番号：〇〇〇）

## 学 位

平成〇〇年〇〇月 博士（医学）の学位授与（産業医科大学 博医甲第〇〇号）

## 職 歷

|          |                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 平成〇〇年〇〇月 | 〇〇大学病院 産業医学修練医（臨床研修医）に採用<br>（産業医修練コースⅡ 〇〇科）<br>△△病院へ出向（平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月） |
| 平成〇〇年〇〇月 | 〇〇大学病院 産業医学修練医（専門修練医）に採用<br>（産業医修練コースⅡ 〇〇科）                               |
| 平成〇〇年〇〇月 | 同上辞職（産業医修練コースⅡ修練期間満了による）                                                  |
| 平成〇〇年〇〇月 | 〇〇労災病院 医師に採用                                                              |
| 平成〇〇年〇〇月 | 同上辞職                                                                      |
| 平成〇〇年〇〇月 | 産業医科大学 助教（医学部〇〇〇〇学）に採用<br>現在に至る                                           |

## 所属学会

平成〇〇年〇〇月      日本〇〇学会

社会における活動等

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会雑誌編集委員会委員  
平成〇〇年〇〇月 厚生労働省〇〇審議会委員（～平成〇〇年〇〇月）

## 賞 品

なし

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日

氏 名

(自署)

# 教育研究業績書の記載要領

別紙の記載例に従って、MS ワード 2013 以上を使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。  
用紙の規格は、次のとおりとします。

|              |     |          |                       |
|--------------|-----|----------|-----------------------|
| A 4 版<br>用 紙 | 上余白 | 3 0 mm程度 | フォントサイズは、1 0 . 5 ポイント |
|              | 下余白 | 1 0 mm程度 |                       |
|              | 左余白 | 3 0 mm程度 |                       |
|              | 右余白 | 1 0 mm程度 |                       |

記載にあたっての注意事項は、次のとおりです。

- ① 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
- ② 以下の区分で、別葉として発表年順に記載し、それぞれ一連番号を付すこと。学位論文には◎印を、他の自薦の主要論文（10 編）には○印を付し、その両者については、雑誌等の次の行から論文要旨（日本語で 200 字程度）を記載すること。  
また、印刷中の論文については、その旨を記載し、掲載受理証明書（写）を添付すること。
  - I 著 書
  - II 総 説  
(欧文は 2026 年 6 月発表の 2026 年版<対象年:2025 年>Journal Citation Reports の Impact Factor を各論文の最後に記載してください)
  - III 原 著  
(欧文は 2026 年 6 月発表の 2026 年版<対象年:2025 年>Journal Citation Reports の Impact Factor を各論文の最後に記載してください)
  - IV 報告・その他  
(欧文は 2026 年 6 月発表の 2026 年版<対象年:2025 年>Journal Citation Reports の Impact Factor を各論文の最後に記載してください。査読を受けた論文のみ記載してください。)
  - V 学会発表  
(特別講演、シンポジウム等国内、国際学会発表のうち、主要なもの)
  - VI 学術研究費の交付、特許取得等  
(研究課題、年度、交付機関名および代表・分担の区別)
  - VII 研究業績一覧表

なお、記載にあたっては、それぞれの項目の記載例にならってください。

著書名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行してください。また、本人名の下にはアンダーラインを引いてください。

外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users (National Institutes of Health, National Library of Medicine)に準じてください。

教育研究業績書 内訳

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

- I 著 書

〇〇編 (欧文 〇〇編、筆頭者〇〇編)  
(和文 〇〇編、筆頭者〇〇編)
- II 総 説

〇〇編 (欧文 〇〇編、筆頭者〇〇編)  
(和文 〇〇編、筆頭者〇〇編)
- III 原 著

〇〇編 (欧文 〇〇編、筆頭者〇〇編)  
(和文 〇〇編、筆頭者〇〇編)
- IV 報告・その他

〇〇編 (欧文 〇〇編、筆頭者〇〇編)  
(和文 〇〇編、筆頭者〇〇編)
- V 学会発表

〇〇編 (国際学会 〇〇編、筆頭者〇〇編)  
(国内学会 〇〇編、筆頭者〇〇編)
- VI 学術研究費の交付、特許取得等

〇〇件
- VII 研究業績一覧表

# 教育研究業績書

I 著 書 (欧 文)

氏 名 産 業 学

---

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

- 1 Sangyo M:  
Handbook of Neurosurgery.  
Neurosurgical Review, Hundsfield H ed, Health Publication Ltd : pp21-28, 2000
- 2
- 3
- 4

教育研究業績書

| I 著 書 (和 文)                                               | 氏 名 産 業 学 |
|-----------------------------------------------------------|-----------|
| 1 産業 学:<br>脳神経外科臨床診断.<br>脳神経外科学体系、木村一郎編、山川出版：21-28 頁、2000 |           |
| 2                                                         |           |
| 3                                                         |           |
| 4                                                         |           |

# 教育研究業績書

Ⅱ 総 説 (欧 文)

氏 名 産 業 学

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

○ 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Surgical treatment for trigeminal neuralgia.  
Neurosurgery 58:23-27, 2000 (IF: )

2

3

4

教育研究業績書

| Ⅱ 総 説（和 文） | 氏 名                      | 産 業  | 学 |
|------------|--------------------------|------|---|
| 1          | 産業 学                     | 浅川二郎 | ： |
|            | 脳神経外科領域における細菌検査の意義.      |      |   |
|            | 日本脳神経外科学会誌 21：83-86、2000 |      |   |
| 2          |                          |      |   |
| 3          |                          |      |   |
| 4          |                          |      |   |

# 教育研究業績書

Ⅲ 原 著（欧 文）

氏 名 産 業 学

---

（著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る）

○ 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Serum adenosine deaminase activity in the differentiation of brain tumor.  
J Neurosurgery 58:23-27, 1993 (IF: )

2

◎ 3

4

教育研究業績書

|            |           |
|------------|-----------|
| Ⅲ 原 著（和 文） | 氏 名 産 業 学 |
|------------|-----------|

---

|                                                                   |  |
|-------------------------------------------------------------------|--|
| 1 産業 学, 浅川二郎 :<br>神経芽細胞腫における遺伝子多型.<br>日本脳神経外科学会雑誌 21 : 83-87、2000 |  |
| 2                                                                 |  |
| ◎ 3                                                               |  |
| 4                                                                 |  |

# 教育研究業績書

IV 報告・その他（欧 文）

氏 名 産 業 学

---

（著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る）

- 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Severe subarachnoid hemorrhage in early pregnancy: a case report.  
J Emerg Med 45:23-26, 2003 (IF:           )

2

3

4

教育研究業績書

IV 報告・その他（和 文）

氏 名 産 業 学

- 
- 1 産業 学, 浅川二郎 :  
異所性下垂体腺腫の 1 例.  
日本脳神経外科学会雑誌 21 : 83-85、2001
  - 2
  - 3
  - 4

教育研究業績書

V 学会発表（国際学会）氏 名 産 業 学

---

1 Sangyo M, Asakawa J :  
Weekly and seasonal variation in frequencies of occurrence of sudden deaths among  
Japanese workers.  
The 10<sup>th</sup> International Conference on Neurosurgery, Seattle, USA, 2000

2

3

4

教育研究業績書

V学会発表（国内学会）氏名産業学

---

- 1産業学：  
新生児期におけるけいれん発作  
第50回日本脳神経外科学会、シンポジウム「新生児期の患児マネジメント」、北九州、2000
- 2
- 3
- 4
- 5

教育研究業績書

| VI | 学術研究費の交付、特許取得等                                                                                                                        | 氏 名 | 産 業 | 学 |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|---|
| 1  | 科学研究費補助金    ○○研究      課題番号○○○○○○○○<br>○○年度～○○年度<br>研究課題：○○○○○○○○について<br>役割（代表・分担の別）：○○<br>直接経費額（期間全体の配分額と[研究課題全体総額]）：○,○○○[○,○○○]（千円） |     |     |   |
| 2  |                                                                                                                                       |     |     |   |
| 3  |                                                                                                                                       |     |     |   |
| 4  |                                                                                                                                       |     |     |   |
| 5  |                                                                                                                                       |     |     |   |

# 教育研究業績書

## VII 研究業績一覧表

氏 名 産 業 学

### 全ての業績

#### 総説

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |

#### 原著

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |

#### 報告・その他

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |

### 最近の業績（2022年1月以降直近まで）

#### 総説

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |

#### 原著

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |

#### 報告・その他

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Impact Factor 総得点                  | 〇〇点 |
| 筆頭著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| 第2著者 Impact Factor                 | 〇〇点 |
| Corresponding author Impact Factor | 〇〇点 |